



10月14日は鉄道の日です

明治5年（1872年）10月14日に新橋～横浜間に日本で最初の鉄道が開業しました。鉄道は、国の発展に欠かせない基幹産業として、また、身近な公共交通機関として、高速化・定時化・大量化・安全化に取り組み、経済活動の要、生活の足として、確かな基盤を築いてきています。

それから122年後の平成6年に、その誕生と発展を記念して10月14日を「鉄道の日」と定め、JRや民間鉄道等の鉄道事業者とその関係者が一堂に会し、鉄道の発展を祝うとともに、鉄道が広く愛され、その役割についての関心が高まることを願い、各地で多彩な行事が行われています。



2018 鉄道の日イベント

日時：10月27日（土）

10時～17時

場所：JR宮崎駅西口広場

◆JR日南線利用促進助成事業

市内の児童生徒がJR日南線への理解を深めてもらうことを目的に、市内の小中学校、保育園、幼稚園などを対象に、JR日南線を利用した社会見学（遠足）、文化・スポーツ交流などの活動を支援しています。

- 助成対象：市内の小中学校、保育園、幼稚園、子ども会、スポーツ少年団、部活動、PTAなどの活動を行う2人以上の児童生徒が対象で、活動には大人の同伴が必要です。また、原則として1年度（4月から翌年3月までの期間）において1回限りです。
- 助成金額：JR日南線の利用に係る児童生徒等の運賃の片道分を助成します。ただし、1団体につき3万円が上限です。

◆JR日南線利用促進連絡協議会

この協議会は、日南線沿線の宮崎市、日南市、串間市および志布志市で構成されており、さまざまな広報活動や企画を行い、イベントの実施やJR九州との連携を図りながら、利用促進に向けての取組を行っています。

《今後の予定》

- つながるマルシェ：志布志駅（ぼっぼマルシェ）～串間駅（でんしゃでマルシェ）
地域の物産展を列車を利用して結びます。
- 観光特急「海幸山幸」カップリング列車



JR日南線利用促進連絡協議会キャラクター「ニッチー」

◆みやざき地域鉄道応援団

JR日南線及び吉都線利用促進を図るために、宮崎県を中心に沿線自治体や市民代表などで今年度設置されました。沿線地域の魅力の再発見や効果的な情報発信など、官民一体となって利用活性化に向けて取り組んでいます。

■問い合わせ先：JR日南線利用促進連絡協議会（企画政策課 企画調整係）TEL：474-1111（内線252・256）



「うみのみえるハーブの森」記念植樹

8月26日、しおかぜ公園西側駐車場の緑地帯に「うみのみえるハーブの森」がつくられることになり、その記念植樹が行われました。「Bramberryの森 チームガーディニア」（新井照代表）が県の「みんなの港サポーター推進事業」の認定を受け、今後3年程度かけて整備を行い、ハーブ園をつくる予定です。

当日は関係者が集まり、桑の木とアメリカンブルーやペパーミントなどのハーブを植え付けました。



グラウンド・ゴルフ大会が開催されました

8月26日、志布志運動公園ふれあい広場で、市校区公民館連絡協議会主催のグラウンド・ゴルフ大会が開催され、各校区の代表59チーム約300人が参加しました。

市民の健康増進とふれあいを図り、活力ある地域づくりを目的に開催され、今年で13回目となります。

参加された皆さんは、当日の暑さを吹き飛ばすくらい元気に競技されました。優勝は、香月校区の昭和台でした。



ミニバレーボール大会が開催されました

9月2日、志布志運動公園体育館で市校区公民館連絡協議会志布志支部主催のミニバレーボール大会が開催され、8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

スポーツを通して親睦と融和を図りながら、明るく豊かな地域の発展を目的に開催されています。当日は大変蒸し暑い体育館での開催となりましたが、真剣に楽しく競技していました。

優勝は、森山校区でした。



鹿児島県代表 剣道全国3位

9月16日、大阪市で全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会が開催され、児玉諒太郎くん（安楽小6年）が鹿児島県代表チームのメンバーとして出場し、3位入賞を果たしました。県内から少年剣士が5人選抜され、その中でも児玉くんは大将を任せられ、チームの柱として大きく貢献しました。

また、中学生の部には、井上心春さん（志布志中3年）が県代表チームのメンバーとして出場し、ベスト8の成績を収めました。



レスリング大会で好成績を収めました

8月25日、26日に熊本県玉名市の桃田総合運動公園総合体育館で、第7回ジュニア玉名杯九州少年少女レスリング選手権大会が開催されました。

中学生73kg級で平田健人さん（志布志中1年）が2位、小学生（3、4年）28kg級で平田秀人さん（志布志小4年）が3位入賞を果たしました。

